

## 欠席委員からの意見

岩倉委員	<ul style="list-style-type: none"><li>・熊本地震においては、道路施設の安全が確認されたにもかかわらず、バス事業者が、余震の可能性があり安全性が担保できないとして、運行を再開しないケースがあった。このような場合に備えて、運輸局から交通事業者に対して運行再開を促す仕組みを構築すべきではないか。</li><li>・首都直下地震を想定した場合、早期に運行を再開するため、鉄道沿線の構造物(跨線橋など)や建築物の耐震性をチェックし、対策を講じておく必要があるのではないか。</li></ul>
沖田委員	<ul style="list-style-type: none"><li>・関東地方ならではの優先的に取り組む課題を絞り、時間軸を設定し集中的に取り組む手法は非常に良い。特に特に、P16以下の「公共交通ネットワークの再編のあり方」は、是非議論し深めるべき重要なテーマである。</li></ul>